

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：茅ヶ崎里山公園

区分	提案項目	事業計画書の内容 <small>提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)</small>	実施計画					令和2年度の実施状況	評価項目 との対応
			H27	H28	H29	H30	H31 (R1)		
1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等									
里地・里山の自然を活かし楽しむ環境づくり		<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体や学校等と連携した農体験活動 ・ボランティアと協働した里山保全活動、里山資源の循環（チップ燃料利用等）の取り組みの実施 	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	<ul style="list-style-type: none"> ○茅ヶ崎里山公園俱楽部等と連携し、里山保全活動を実施した。（新型コロナ感染拡大防止のため一部活動中止）そのほか俱楽部の全面的な協力のもと、湘南工科大学社会貢献活動を受入れた。【補足資料】 ○柳谷の自然に学ぶ会の協力のもと、茅ヶ崎市環境政策課事務の環境学習『里山はっけん隊』に協力した。（9月・3月：新型コロナ感染拡大防止のため動画配信）【補足資料】 ○定期的に「保全部会」を開催し、ボランティア団体等と意見調整をしながら保全活動を実施。 ○今年度は、以下の作業を省略して実施した。 -谷の東側土積み天端の自然植生について、保全性を立会のものと選択除伐 -土砂の流入・堆積により陸地化した桜谷池について、生物多様性確保のため池底の堆積土砂の掘削 -神奈川県絶滅危惧II類コホンアガエルの産卵環境確保のため、田んぼ外溝地の堆の整備 -その他、希少種の保護や外来種の駆除等 ○今年度新規取組として、農家支援を目的としたNPO団体ふるさとファーマーズと連携し公園内の外来種駆除等を実施した。【補足資料】 ○来年度より開始予定のひがながわトラストみどり財団による樹林地管理作業について、実施に向けた調整をはかった。 	1-2-(5)
楽しく快適な公園利用		<ul style="list-style-type: none"> ・公園の魅力を伝えるプログラム提供（自然観察会、団体向け自然ガイド、里山学校の開設等） ・地元食材を活用した飲食サービスの提供 ・来園者が安全快適に利用できる施設の維持管理の実施 	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き近隣の小出小学校・北陽中学校を対象にした「里山学校」を実施した。【補足資料】 ・小出小学校2学年及び北陽中学校授業学級：畑の村を活用した農体験、花壇コンテナの花苗植付け作業など ○引き継ぎ誰でも参加できる自然観察会等を開催した。（新型コロナ感染拡大防止のため4,5,6,1,2,3月は中止） -定期自然観察会：柳谷の自然に学ぶ会 -自然観察会：茅ヶ崎野外自然史博物館 ○茅ヶ崎市事業の里山はっけん隊動画での配信に併い、「セルフガイド」及び「生きものしらべ」の見直し、園内看板やマッシュ番号表示等の再設置及びリニューアルをはかった。 ○引き継ぎ、売店やバーベキュー場等で近隣農家等で栽培された地元食材を使用した飲食サービスを実施した。 -キッチン里山（パークセンター内）：お米、野菜など -バーベキュー場：地元野菜を使用したBBQ肉セットを提供 ○来園者が安全快適に公園を利用できるよう、毎日のパトロールの他に不定期で施設安全点検を実施した。倒木・落木による事故を未然に防ぐため、台風シーズンや強風時前後は特に樹木点検を強化し、落葉見回りは注意喚起看板やバリケード設置のほか、速やかに伐木・枝おろし等の措置を実施した。【補足資料】 ○茅ヶ崎里山公園俱楽部協力のもと、公園内各所にスマートフォンの誘引捕獲トラップを設置した。（5月・3月） 	2-3-(25)
健康的な暮らしの支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアと協働による農体験での健康づくり ・農民協働によるエコ的食のイベント等の取り組みの実施 ・近隣大学等との協働による周辺地域も含めたエコツーリズムの取り組み ・公園周辺にてウォーキングキヨボストの設置等を進める 	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	<ul style="list-style-type: none"> ○茅ヶ崎里山公園俱楽部の会員を対象に、年間を通じ農作物体験を継続して実施。【補足資料】 ○太陽の光だけ料理をする「ソーラークッキング」のデモンストレーションと調理したメニューを来園者に無料でふるまうイベントを実施。（新型コロナ感染拡大防止のため4,5,6,7,12,1,2,3月は中止） ○地元の関係団体等が開催するウォーキングイベントに協力した。 -相州小出七福神巡り：小出地区まちから祭り（1月） ○健康づくり支援として引き続き「青空ヨガ」を実施したほか、新たに「笑顔でフラダンス」の実施を開始した。（5～10月予定のうち、新型コロナ感染拡大防止のため5,6月は中止） 	2-3-(25)

公園名：茅ヶ崎里山公園

事業計画書の内容		実施計画					令和2年度の実施状況		評議項目 との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31(予)		
防災機能の確保	・災害時対応体制の整備（訓練、備蓄用品の確保等） ・地元と協力した防災の取り組みの実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	○来園者用の食糧・水のセット及び簡易トイレ等を備蓄し、災害に備え備蓄するほか、災害時における職員の行動指針を周知した。 ○全職員で火災を想定した総合訓練を実施した。（12月・2月）【 補足資料7 】 ○12月に公園協会全体で職員を対象に大規模地震を想定した参集訓練を実施予定だったが、新型コロナ感染拡大防止のため中止した。代わりに園内の防災施設や防災備蓄品確認等を実施した。【 補足資料7 】 ○その他、計画どおり実施した。	2-3-(26)	
平等な利用の確保	・積極的な情報発信とソフト面からのユニバーサルデザインの取り組み	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	○筆談マークと筆談セットをパークセンター・カウンターに設置し、聾哑者に対応。 ○多くの来園者が行き交うマイクロントランクに、昨今の遊具の多様性を踏みた禁止行為周知看板を新設したほか、来園者の多い時間帯の園内放送も実施するなど、園内事故防止のため公園利用ルールの周知に努めている。 ○引続式・駐車場全日有料化による、パークセンター裏の駐車スペース及び減免対象者の取り扱いについて、公平で平等な駐車場運営と窓口対応を目指した。	1-3-(8) 2-2-(22)	
利用者等の意見を反映した公園づくり	・公園モニター等を活用した業務改善等	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	○俱楽部からの要望に応え、減少する俱楽部会員を増やすため、会員募集の広報強化に努めた。 ○その他計画どおり実施した。	1-3-(7)	
環境に配慮した管理運営	・環境マネジメントの推進、ゴミゼロアクセスの取り組み、公園内里山林の活用	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	各取り組みを実施	○日頃より管理班が園内を継続する指導の清掃等環境整備を行っているほか、全職員で周辺道路を含む公園内外の清掃を行なう「ミセイアセス」を実施。【 補足資料8 】 ○保養活動で、開伐材の薪による火おこしや、竹炭づくり等を実施。その他、管理で発生した剪定枝・開伐材はチップ化し、パークセンターの熱源利用や、園内への敷設を行っている。 ○コナラ等が枯れるブナ科樹木萎凋病が園内全域で発生したが、自然環境に配慮して薬剤を使用しない防除方法を検討し実施した。【 補足資料9 】	1-2-(5)	
神奈川県の「未病を治すかながむ宣言」に賛同し、具体的に取組む	「未病を治すかながむ宣言」への賛同、協力、及び公園の施設を活かした健康づくりに関する取組みの実施	・県の「未病を治すかながむ宣言協力活動登録制度」への登録 ・県や市町村が実施する健康づくりに関する事業実施や情報発信への協力	・公園の特性に応じた健康推進イベントの開催 ・県や市町村が実施する健康づくりに関する事業実施や情報発信への協力	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	○未病運動プログラムとして「青空ヨガ」（5～10月予定のうち、新型コロナ感染対策のため5月は中止）を開催した。	1-3-(11)	
障がい者施設等と連携した花苗生産と公園での活用	障がい者施設等と連携した花苗生産と公園での活用	当協会が借り受けた温室で障がい者施設等と連携して花苗を生産し、必要な公園には安価で良質な花苗を納入する。	同左	同左	同左	同左	○一部実施 連携先の高齢化を受け、連携先を変更し、花苗生産数が変更となつたため、公園周辺の地域緑化に資する花苗生産を優先して実施した。	2-2-(22)	

公園名: 茅ヶ崎里山公園

事業計画書の内容		実施計画					令和2年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	
3 施設の維持管理	景観の連續性、季節感が楽しめる植物管理	・周辺景観と調和した品種や、地区的伝統種を使った緑管理と農風景の演出 ・里山と本林の育成 ・食体験のできる花壇づくり ・畑の村における花壇づくりや、冬季に楽しめる花壇の演出 ・畑の村における収穫体験ができる栗樹園管理	・里山見本林のための公園庭園の育成 ・栗樹園の育成、収穫体験への準備 ・その他の取り組みを実施	・里山見本林のための公園庭園の育成 ・栗樹園の育成、収穫体験への準備 ・その他の取り組みを実施	・里山見本林の位置 ・栗樹園の育成と収穫体験の実施 ・その他の取り組みを実施	・里山見本林の位置 ・栗樹園の育成と収穫体験の実施 ・その他の取り組みを実施	○地域の伝統的作物として、里山学校及び公園俱乐部で小麦とさつまいの栽培・収穫を行った。 ○栗樹が定着せず枯死が目立っていた栗樹園を花壇とし、お正月にあわせた開花となるよう薔薇の花で「丑2021」の花文字をつくる試みをしたが、年末の激しい気温低下による霜で花茎が折れてしまい元日前に見頃が終わってしまった。 ○新型コロナ感染拡大防止のため「里山キッチン」は中止となり食材としての使用はできなかったが、里の家庭庭では季節の野菜苗で花壇を彩った。	1-1-(1)
生物多様性保全のための生物生息環境づくり	・動植物の生息・生育環境に配慮した維持管理 ・里山らしい雰囲気の維持 ・生物モニタリングの実施 ・外来種の除去作業	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○除草作業時には在来の希少種である昆虫や動物に配慮し當場地帯を確保するための草刈り残しや高刈り等を簡易も考慮しながら実施しているほか、保全部会で自然系ボランティアの皆さんに意見交換し、保全刈り等を実施している場所に、目的などを明記した看板を設置した。 ○森林病害虫防除法で指定された政令指定害虫であるカンゾノガキアグイム、被害によるブナ科樹木萎凋病が近隣地域で被害が発生したとの情報を受け、公園内でも調査を実施し、調査結果を神奈川県ほつて隣境開拓情報共有しました。被害木についても適切な措置を取り、今後の被害拡大防止に向け捕獲トラップを設置するなどの対策を実施した。また、公園の緑地管理も活かせらるよう、公園協会職員を対象に、当公園の取り組みや防除方法を紹介する研修の開催準備中(R3年度開催予定)。 ○里山らしい樹林地となっている平成の森の伐倒を行った。 ○協力団体と協働で行うコホンアカガエル・アズミヒガエル産卵卵塊数調査等の生物調査を継続して実施している。【補足資料9】 ○茅ヶ崎里山公園協会と協力団体と協働で外種種子の除去につとめているほか、今年度新規取組として、農家支援を目的としてNPO法人ふるさとファーマーズと連携し公園内の外来種駆除等を実施した。【補足資料4】 ○かながわ鳥獣被害対策支援センター専門職員の現地指導のもと、特定外来生物のアライグマ撲滅用トランプ(はこわな)を設置し駆除に努めた。12月~3月で成績2頭が撲滅された。【補足資料10】	1-1-(1) 1-2-(5)
安全で快適な空間づくりを目指した樹木・芝生	・実績を踏まえた樹木、芝生の維持管理の実施 ・花木を中心に、樹木診断を行いながら樹木の育成を行う ・広場の安全快適な芝生管理	・多目的広場芝刈りを年9回実施 ・花木の樹木診断	・多目的広場芝刈りを年9回実施 ・花木の樹木診断	・多目的広場芝刈りを年9回実施 ・花木の樹木診断	・多目的広場芝刈りを年9回実施 ・花木の樹木診断に基づく育成	・多目的広場芝刈りを年9回実施 ・花木の樹木診断に基づく育成	○経年劣化により外れてしまった樹木板の再設置作業を行った。 ○来園者が安全快適に公園を利用できるよう、毎日のパトロールの他に不定期で施設安全点検を実施した。また倒木・落枝による事故を未然に防ぐため、台風シーズンや強風時前後は特に樹木点検を強化し、発見時には注意喚起看板やバリアード設置のほか、速やかに伐木・枝おろし等の措置を実施した。【補足資料6】 ○園内での被害発生が確認されたブナ科樹木萎凋病について、日報調査を実施するとともに適切な措置を行った。また公園での被害木伐倒の立会いや、芽ヶ崎橋より依頼を受けた所管する樹林地にて被害確認の現地調査に同行するなどし、積極的に県内情報共有をはかった。【補足資料9】 ○里の家のタブキ大怪木に根株や材腐朽病であるバコウタケの菌糸を確認したことから、樹木医による目視・打診のほか樹木診断機器を用いた樹体内部診断を実施し、診断結果をもとに所管土木事務所への報告を行った。樹高約25m幹周約3mの家の木柱は、木柱の根元部分に隣接し、倒木の際の被害が甚大なことから伐倒を依頼。【土木事務所に依頼予定】 ○樹勢の衰えた谷の家のモチキ老木について、グリーンサポート事業にて特別指導員の指示のもと、樹勢回復作業を実施した。なお、作業は日本ガーデンデザイン専門学校の学生が実施した。【補足資料12】 ○樹勢の衰えた谷の家のモチキ老木について、グリーンサポート事業にて特別指導員の指示のもと、樹勢回復作業を実施した。なお、作業は日本ガーデンデザイン専門学校の学生が実施した。【補足資料13】 ○(一社)日本造園建設業協会街路樹剪定土木指導員/日本木医会元神奈川県支部の講師を招き、公園職員を対象に記念ガーデンにて高木・中低木の剪定研修を実施した。(日本ガーデンデザイン専門学校と合同研修) そのため、グリーンサポート事業にて保土谷公園で開催された低木類の剪定研修に参加した。 ○適切な樹木管理及び快適な芝生管理に努めた。	1-1-(1)
資源循環型管理とその見える化	・園内発生材のチップ化とその利用 ・ボランティアの協働による燃焼の実施 ・防災イベントやパークメニューでの薪、炭の活用	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○園内でも発生した剪定枝や伐木等をチップにして、谷の家庭庭に敷設したほか、パークセンターの暖房(チラボイラー)の燃料として利用した。 ○その他、計画どおり実施した。	1-1-(4) 1-2-(5)
清潔・安心・快適で効率的な施設の管理	・中の浴池の効率的な清掃の実施 ・施設の清潔感のある清掃 ・遊具の確保など施設の実施 ・里の家の家等における安全衛生管理の徹底	・中の浴池を年8回清掃を実施 ・トイレ清掃を毎日実施 ・遊具定期点検等の実施 ・里の家の家厨房設備の衛生管理の実施等	・中の浴池を年8回清掃を実施 ・トイレ清掃を毎日実施 ・遊具定期点検等の実施 ・里の家の家厨房設備の衛生管理の実施等	・中の浴池を年8回清掃を実施 ・トイレ清掃を毎日実施 ・遊具定期点検等の実施 ・里の家の家厨房設備の衛生管理の実施等	・中の浴池を年8回清掃を実施 ・トイレ清掃を毎日実施 ・遊具定期点検等の実施 ・里の家の家厨房設備の衛生管理の実施等	・中の浴池を年8回清掃を実施 ・トイレ清掃を毎日実施 ・遊具定期点検等の実施 ・里の家の家厨房設備の衛生管理の実施等	○中の浴池への井戸水の注水を止め、薬の発生防止のため水抜きを行った。業者による池床高圧洗浄のほか、直営にて汚泥の浚渫及びの床面清掃をこまめに実施し、環境の維持に努めた。 ○その他、計画どおり実施した。	1-1-(2) 1-1-(3)
誰にでも親切丁寧な受付・案内	・パークセンター受付カウンターの改善 ・授乳室の案内強化や園内情報の提供	・パークセンター受付カウンターの改良計画の策定 ・その他各取り組みを実施	・パークセンター受付カウンターの改良 ・その他各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○パークセンター受付窓口の職員常駐配置を継続実施。また、行楽シーズンは窓口が混雑するため、建物内の窓口の他、外に面した窓でも来園者対応ができるように工夫している。 ○筆談マークと筆談セットをパークセンター受付カウンターに設置し、聴覚障害者への配慮を実施。	1-3-(6)

公園名: 茅ヶ崎里山公園

区分	提携項目	事業計画書の内容 <small>提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)</small>	実施計画					令和2年度の実施状況	評議項目 との対応
			H27	H28	H29	H30	H31 (R1)		
利用促進のための取組									
季節ごとの大規模イベントの充実化		<ul style="list-style-type: none"> 公園まつり等の継続充実 周辺地域で実施されるイベントと連動した公園イベントの実施 地元観光協会等が主催するイベントの誘致活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 公園まつり等の実施プログラムの工夫 ・彼岸花まつりの協働開催 ・茅ヶ崎市観光協会主催イベントの継続実施 ・他のイベントの誘致活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 公園まつり等の実施プログラムの工夫 継続 ・彼岸花まつりの協働開催 ・茅ヶ崎市観光協会主催イベントの継続実施 ・他のイベントの誘致活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 公園まつり等の実施プログラムの工夫 継続 ・大型イベントの誘致 ・その他各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 公園まつり等の実施プログラムの工夫 継続 ・大型イベントの誘致 ・その他各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症拡大防止のため、大規模イベントはすべて中止とした。 	1-3-(11)	
健康づくりや親子利用サービスの充実		<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングキロポストの設置 市民団体による早朝ランナー体操への支援 鉄道会社への協力をうながすハイキングイベントの実施 母と児童へのための県民感謝イベントの実施 幼児用品の販売コーナーの新設 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症拡大防止のため、室内イベントのほか屋外イベントの一部も中止した。 	1-3-(11)	
里地里山の自然文化への興味を深めるプログラム提供		<ul style="list-style-type: none"> 自然観察会の継続実施 里山学校の実施 学校等向けセルフガイドツールの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 自然観察会の継続実施 ・里山学校の実施 ・セルフガイドツールの内容調査検討 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 ・里山学校開設準備、試行 ・セルフガイドツールの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 ・里山学校試行 ・同左 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 ・里山学校実施 ・同左 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期自然観察会の開催を継続して実施している。 ○引き続き、小出小学校第2学年（生活科）と北陽中学校支援学級の『里山学校』を実施した。収穫した作物等は、学校給食の食材として活用してもらはなか、近隣の福祉施設に収穫物の提供をした。【補足資料5】 	1-2-(5) 1-3-(11)
農と食をテーマにした村を積極活用		<ul style="list-style-type: none"> 1日レストラン（週末イベントレストラン）等の運営 バーベキューサービスの実施 学校、福祉施設と連携した畑の作物づくり フットバスステーションの設定 園内外での案内導情報の提供、シャトルバスの運行 	<ul style="list-style-type: none"> フットバスステーションの設置準備 ・その他取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> フットバスステーションの設置 ・その他取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> フットバスステーションの設置 ・その他取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> フットバスステーションの設置 ・その他取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナ感染拡大防止のため、レストランイベントは中止した。 ○新型コロナ感染拡大防止のため、バーベキュー場は4、5、6月及び8月（最終週以外）は休業としたほか、再開期間はテーブル利用人の制限等を設け営業を行った。【補足資料14】 	1-3-(11) 2-3-(25) 3-1-(26)	
多様な連携と県民参加による利用促進		<ul style="list-style-type: none"> 茅ヶ崎里山公園運営会議の開催 茅ヶ崎里山公園俱楽部の活動の継続充実 大学との連携による協働企画の実施 夢をかたちにプロジェクトの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナ感染拡大防止のため茅ヶ崎里山公園運営会議は、事業報告及び事業計画ほか会議資料を関係団体へ配布し、書面開催とした。 ○引き続き、谷の村の里山保全活動として、茅ヶ崎里山公園俱楽部が田畠や樹林地等のを実施した。【補足資料1】 	2-3-(25) 2-3-(26)
開散期の園内施設の有効利用		<ul style="list-style-type: none"> パークセンターを利用した親子イベントの開催 各種団体との連携によるウォーキングイベントの開催 ニホンズイセンの開花にあわせたイベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 英語リトミックイベント等の実施 ・鉄道会社と連携したハイキング等の実施 ・ニホンズイセンを中心とした自然観察会等を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○茅ヶ崎市文化会館と協働で、閉散期の公園利用促進としてクリスマスコンサート「心おどるウィンターコンサート」を開催し好評を得た。【補足資料15】 ○冬期閉散期に咲くニホンズイセンはより群生するよう、今年度から新たに協力を依頼したNPO団体ふるさとファーマーズの活動として補植を実施した。【補足資料4】 	1-3-(11)
情報発信		<ul style="list-style-type: none"> 広域的な情報発信として、公園ホームページ、マスコミへの情報提供、交通広告等への情報提供等を実施 地域のネットワークを活用した情報発信として、茅ヶ崎市広報、自治会回覧、タウンニュース等を活用して情報提供を実施 フォトコンテスト等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○茅ヶ崎市や観光協会、工商联など、関係団体と連携し様々なイベント情報を収集し、公園に問わりのあるものについてはHPやSNS上のPRに努めた。 ○茅ヶ崎市環境政策課課長の『里山はっけん祭』に協力する際、秋季には公園のセルフガイドで生きもの調べの活用方法を、春季には花の見どころの紹介と茅ヶ崎里山公園俱楽部の入会案内を動画配信にて行った。 ○新型コロナ感染拡大防止のためフォトコンテストを中止した。 	1-3-(12)
路線バス停宿所新設の働きかけ		・本公園メインエントランス前への停留所新設にむけた働きかけの実施	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○計画どおり実施した。 	1-3-(12) 2-3-(26)
公園利用者数の目標		・5年間で10%増を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> イベントや広報等を展開する 	<ul style="list-style-type: none"> イベントや広報等を展開する 	<ul style="list-style-type: none"> イベントや広報等を展開する 	<ul style="list-style-type: none"> イベントや広報等を展開する 	<ul style="list-style-type: none"> イベントや広報等を展開する 	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急事態宣言を受けて行楽シーズンの5月に駐車場を閉鎖したほか、コロナ禍の影響を受け年間来園者数は目標値約76%の299千人であった。なお当初の目標値（平成24年度を基準とした10%増）は平成28年度に達成しており、現在の目標値は指定管理期間2カ年延長の際に再設定したものである。 	1-3-(12)
広域の情報発信、イメージアップ、広報	幅広い媒体の活用	独自広報ツールの活用 音楽團の公団との共同で「アッパ」の作成	独自広報ツールの活用 音楽團の公団との共同で「アッパ」の作成	独自広報ツールの活用 音楽團の公団との共同で「アッパ」の販売	同左	同左	同左	<ul style="list-style-type: none"> ○一部実施 ガイドブックはネット検索の主流化を受け、発行者の意向により廃刊となったため販売なし 	1-3-(12)
広域の情報発信、イメージアップ、広報	フォトコンテストの開催	フォトコンテストの開催 入賞作品展の開催	同左	同左	同左	同左	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナ感染拡大防止のため計画取止 	1-3-(12)	
広域の情報発信、イメージアップ、広報	外部イベントでのPR	外部イベントでのPR	同左	同左	同左	同左	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナ感染拡大防止のため計画取止 	1-3-(12)	
広域の情報発信、イメージアップ、広報	協会マコットの活用	こーちゃん＆エンちゃんの地域イベント出演によるPR	同左	同左	同左	同左	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナ感染拡大防止のため計画取止 	1-3-(12)	

公園名：蓼ヶ崎扇山公園

事業計画書の内容			実施計画					令和2年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)		
5 自主事業の運営									
	有料駐車場の運営	・駐車場管理基準を設け、東西の駐車場を有料化で運営を行う	・土日祝日の有料化	・同左	・同左	・同左	・同左	○駐車場毎日有料化に合わせ、パークセンター裏の駐車場の取扱いを利用者に不公平が無いように運営している。 ○学校等や障害者施設等の減免対象には、団体利用申込書による申し込みがあった場合には、減免申請書の提出を促し、不利益が無いように配慮している。	1-3-(9)
	自動販売機の運営	・パークセンター、東駐車場、西駐車場、風のテラス、里の家に清涼飲料水、アイスの自動販売機を設置	・委託方式で実施 ・災害対応機の配置他	・同左	・同左	・同左	・同左	○引続き、屋外の自動販売機にダミーカメラの設置と「カメラ監視中」のステッカーを設置し、未然防止に努めている。 ○風のテラス火災により自動販売機5台が全焼した。(1月) ○その他計画どおり実施した。	1-3-(11)
	バーベキュー場の運営	・おこじゅう広場にて、一部業務委託を行い運営を実施	・食材提供と持込み型で実施 ・地盤地消	・同左	・同左	・同左	・同左	○新型コロナ感染拡大防止のため、バーベキュー場は4,5,6月及び7月(最終週以外)は休業としたほか、再開期間はテーブル利用人数の制限等を設け営業を行った。【 補足資料14 】	1-3-(11)
6 利用料金について									
7 利用者への対応									
	基本的な接客の姿勢と対応	・職員の情報共有の徹底 ・コンシェルジュリーダーの指定	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○パークセンター受付窓口の職員常駐配置を継続実施。 ○新型コロナ感染拡大防止のため全体会議は中止としたが、朝礼及び資料配布にて園内の情報共有や課題調整を行っている。 ○ネットワーク内に共有フォルダに業務連絡票を作成し、職員間の情報共有を図っている。 ○来園者や電話での問い合わせが多い花の開花について、園内開花情報を事務所内に掲示し、都度更新しながら職員の情報共有をはかった。	1-3-(6)
	接遇研修、OJT等によるスキル向上	・新規採用スタッフ対象の接遇研修、接遇マニュアルを用いた研修の実施、公園モニター結果に応じた接遇研修 ・朝礼、会議等において接遇の対応の定期的なチェックを行う ・朝礼での挨拶唱和の実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○新型コロナ感染拡大防止のため全体会議を中止していたため、資料配布や毎日の朝礼にて利用者からお褒めを頂いた出来事や、苦情に繋がりそうな件などを情報共有している。なお朝礼時の挨拶唱和は飛沫による感染拡大防止のため一時的に取り止めている。 ○窓口対応や電話等の問合せの多い事項は、OJTにより知識の取得に努めている。 ○パークセンター受付窓口に常駐するパート職員を対象に、季節の花の開花状況や園内の状況等を実際に見るための園内研修を必要に応じて実施した。 ○そろばか計画どおり実施した。	2-1-(19)
	公平公正なルールの策定と周知徹底	・ルールの策定 ・ルールの園内表示	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○安全性を最優先した園内禁止行為に対し、来園者への口頭指導や園内放送での呼び掛けを積極的に行い事故等の未然防止に努めた。 ○多くの来園者が行き交うメインエントランスに、昨今遊具の多様性を鑑みた禁止行為周知看板を設置している。	2-2-(22)
	適切な利用指導を行うための研修	・新規採用者に対する関係法令についての研修の実施 ・職員会議での情報共有 ・OJT ・他団体との交流による情報収集と職員への共有	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○新型コロナ感染拡大防止のため全体会議を中止していたため、毎日の朝礼にて必要に応じて関係法令や協会の規程の復習を行い、コンプライアンスについて周知している。あわせて、公園管理に必要な知識を深める研修を実施。 ○職員を6グループに分け、他の神奈川県立公園への視察研修を実施した。【 補足資料16 】 ○そろばか計画どおり実施した。	2-1-(19)
	利用者の視点に立った継続的な改善の取り組み	・公園モニター制度の実施	・モニター募集選定方法等の検討調整	モニターによるチェック、試行	結果に基づく改善、職員指導研修	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。	1-3-(7)

事業計画書の内容			実施計画					令和2年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)		
8 通常の指定管理業務を行う中の事故防止等の取組内容									
防犯対策等安全確保の実施体制	・園長を危機管理責任者とし、体制づくりと運用を行う	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施	1-4-(13)	
事件、事故を未然に防ぐための対策									
事件、事故を未然に防ぐための対策	・日常巡視 ・施設点検パトロール 年1回 ・防犯上の死角の減少化 ・不法投棄、破壊行為等の早期発見 ・地図による緊急車両の位置情報共有化 ・利用指導による防犯 ・緊急車両の進入路の確保 ・園内サインポストの表示	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○毎月1回の地域連絡協議会会議は新型コロナ感染拡大防止のため中止した。 ○保全部会会議等において、公園関係団体と情報共有し、円滑な管理運営に努めた。 ○毎日の園内巡回清掃に加え台風など自然災害の被害が想定される前後は施設や樹木などの安全点検を行った。 ○他公園も含めた協会職員による施設点検パトロールを行い、指摘事項を速やかに藤沢土木事務所へ報告し、協働して措置を行った。 ○若者たちの夜間たむろについて小出駐在署の協力で、夕方～夜間のパトロールを実施してもらっている。また、園内での不審者情報などの共有に努めている。 ○園内サインポスト兼キヤボストを設置している。 ○そのほか、計画どおり実施した。	1-1-(2) 1-4-(13)	
施設の安全対策	・大型遊具の定期点検と、利用上の事故防止対策 ・樹木点検等の安全点検 ・園内、階段等の安全管理 ・池、流れの安全管理 ・施設、イベント等に対応した保険の加入	・道具の点検、利用上の注意 ・樹林地等の樹木、ハザード等の点検 ・階段等の顧客点検等 ・施設周囲の点検、大雨時の立ち入り制限措置等	・同左	・同左	・同左	・同左	○引き続き夏期において、カブトムシ捕獲のため樹液を出すために傷つけられた樹木やカシノナガキイクムシの空孔により樹液を流出させている樹木には虫食いが集まるため、ラッパ材で樹液の部分を覆い、注意看板等で来園者へ注意喚起した。 ○茅ヶ崎里山公園俱楽部協力のもと、公園内各所にスズメバチの誘引捕獲トラップを設置した。(5月・3月) ○来園者が安全快適に公園を利用できるよう、毎日のパトロールの他に不定期で施設安全点検を実施した。また倒木・落枝による事故を未然に防ぐため、台風シーズンや強風晴れ後は特に樹木点検を強化し、見守時には注意看板やバリケード設置のはか、速やかに伐木・枝おろし等の措置を実施した。【補足資料】 ○園内での被害発生が確認されたブナ科樹木萎焉病について、目視調査を実施するとともに被害確認時に適切な措置を行い、倒木等二次被害の未然防止に努めた。【補足資料】 ○老朽化した園内の階段や橋、土留め丸太等の修繕を実施した。 ○そのほか、計画どおり実施した。	1-1-(2) 1-4-(13)	
火災への対策	・定期的な消防設備点検の実施 ・設備点検等委託業者と連携した消防訓練の実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○水消火器を用いた全職員を対象とした消火訓練を実施した。 ○そのほか、計画どおり実施した。	1-1-(2) 1-4-(13)	
安全管理マニュアル等の整備	・公園安全管理マニュアル、巡視マップ、危険箇所マップ、遊具点検チェックリスト、植木管理作業安全マニュアル、ヒヤリハット集の作成等	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○巡回の日常点検(毎月1回実施)において日本公園施設業協会の様式に準じたチェックリストを整備している。 ○維持管理作業用の機械を使用するときに行う作業前点検表や作業車両の運転をする前に車両の異常有無確認を促すための運転日記を備えている。 ○そのほか、計画どおり実施した。	1-4-(13) 1-4-(14)	
安全対策研修の実施	・新規採用者安全衛生研修、KITや遊具点検研修、農業安全使用や刈り払い機等の講習会受講等	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○当時出勤者の中から指名された安全リーダーを中心に作業者全員で毎日作業前のKYを実施。 ○新規採用者を含め安全衛生教育を行ったほか、必要に応じて刈り払い機等の講習を受講した。	2-1-(19)	
9 事故、異常気象等(水防を含む)の緊急事態が発生した場合の対応方針									
事故や災害発生時の緊急時体制及び対応	・総括責任者の設置と体制づくりと運用 ・夜間、年末年始等の体制づくりと運用 ・避難誘導、判断制限方法の設定と対応 ・気象警報等発令時の対応方法の設定と運用	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○気象警報及び災害発生時のパートを含めた職員の行動指針の見直しを行い、周知・情報共有している。 ○夜間の若者の出でいたずらが予想される日や年末年始には常駐警備員を配置するとともに、小出駐在署にパトロールの強化等をお願いしている。 ○年末年始連絡体制表を警察・消防に届け出た。 ○深夜に風のテラスにおいて発生した火災事故を受け、園内建物内外の安全点検を改めて実施したほか、夜間の警備員配置日を増やし、事故防止の体制を強化した。 ○そのほか、計画どおり実施した。	1-4-(14) 2-1-(18) 2-1-(20)	
急病人が生じた場合の対応	・急病人対応の具体的手順の設定と運用 ・AED、救急箱等の設置 ・救命に関する職員研修の実施	・体制づくりの運用 ・AEDの設置、救急箱の設置 ・上級救命講習会の実施 ・全職員へのAED取扱い訓練の実施	・同左	・同左	・同左	・同左	○新型コロナ感染拡大防止のため救命講習の開催は中止。 ○消防訓練実施の際に、傷病者搬送訓練を実施。 ○ドクターヘリの飛来を想定した新たに緊急車両等誘導の机上訓練を実施した。 ○そのほか計画どおり実施した。	1-4-(14) 2-1-(19)	

公園名：茅ヶ崎山公園

事業計画書の内容			実施計画					令和2年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)		
10 当該公園の「震災時対応の考え方」に示す初動体制等への対応									
大規模地震発生時の参集体制と配備体制	・市内に震度5弱以上もしくは県内で震度5強以上の大規模災害発生時に、配備体制に基づき対応を行う ・震度4の地震発生時は、パトロールの実施と所管事務所への報告を行う	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。	1-4-(14)
災害に備えた事前対策	・災害情報の受信並、関係団体との協力等を行う	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。	1-4-(14) 2-3-(26)
地域と連携した災害対策	・茅ヶ崎市と防災訓練を連携するなど、連携を深める	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。	1-4-(14) 2-3-(26)
日常訓練の実施	・茅ヶ崎市と連携した防災訓練の実施 ・炊き出し体験の実施 ・利用者と一緒にした避難訓練の実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。	1-4-(14) 2-3-(26)
災害対応物品の独自備蓄	・食糧、水、災害用トイレ、電気自動車充電器、衛生電話、トランシーバー、燃料、ヘルメット、災害用自駆機等を設置する。	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。	1-4-(14)
職員への教育	・避難訓練・初動対応訓練、参集訓練、通信・連絡体制確認のスタッフ教育を行う	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○気象警報及び災害発生時のパートを含めた職員の行動指針を資料配布等で周知・情報共有した。また、各地で災害のニュースがあった時には朝礼の都度、職員の行動について周知している。 ○毎月第一火曜日に、茅ヶ崎市消防対策課が実施す防災無線の通信訓練に参加している。 ○計画どおり実施した。【補足資料7】	1-4-(16)
11 地域と連携した魅力ある施設づくり									
地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	・維持管理関係・・・庭園樹木剪定市民団体との連携を行う ・イベント関係・・・茅ヶ崎市民祭り（地域団体と茅ヶ崎市）、商賈まつりや星空観察会等（茅ヶ崎市）、カントピア祭り（茅ヶ崎市観光協会）、ひがんばな祭り（小出牧岸花祭り実行委員会）、県民企画型イベント（新芝居、写真展、クラフト教室、音楽コンサート、ソーラークリギング、1日レストラン等） ・防災防犯関係・・・茅ヶ崎市と連携を図る ・広報関係・・・パークセンター内にて各観光情報の展示及び各観光協会にて公園情報の提供（茅ヶ崎市観光協会、藤沢市観光協会、寒川町観光協会）	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○庭園樹木剪定市民団体は高齢化により平成30年度に解散となったため、新たに日本ガーデンデザイン専門学校と連携して植物管理を実施した。【補足資料12】 ○新型コロナ感染拡大防止のため、地域連絡協議会や茅ヶ崎市他関係機関と連携して継続実施していたイベントは今年度はすべて中止となった。 ○引き続き、茅ヶ崎市文化会館の「おでかけ公演」を協働で開催し、閑散期のパークセンターの活用と新たな利用層の開拓に努めた。【補足資料16】 ○小出牧在署の協力により、園内の巡回を行ってもらっているほか、園内での不審な出来事等は早めの情報提供と共有に努めている。 ○パークセンターで茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町の観光協会の観光案内コーナーを設置している。	2-3-(25) 2-3-(26)
ボランティア団体等との連携、協働及び育成	・維持管理関係・・・里山保全作業（茅ヶ崎里山公園保全部との連携） ・イベント関係・・・公園まつり（茅ヶ崎里山公園保全部・茅ヶ崎山公園地域連絡協議会・土会（県OB）・公認会（公園協会OB））、自然観察会（柳谷の自然に学ぶ会・茅ヶ崎野外自然史博物館） ・防災・防犯関係・・・茅ヶ崎里山公園地域連絡協議会と連携した夜間公園バトルロールの実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○引き続き茅ヶ崎里山公園保全部の里山保全活動や小出川彼岸花の会（彼岸花の植栽）等と協働で公園の維持管理を実施した。 ○今年度より新たに農家支援目的とするNPO団体ふるさとファーマーズとの連携をはかり、外来種の駆除等公園の維持管理を実施した。 ○日本ガーデンデザイン専門学校と調整を図り、記念ガーデンの植栽の手入れのほか園内各所の植物管理を実施した。【補足資料12】 ○来年度より開始予定のかながわトラストみどり財団による樹林地管理作業について、実施に向けた調整を行った。 ○計画どおり実施した。	2-3-(25)
他公園との連携	・「花とみどりのフォトコンテスト」の開催 ・首都圏公園緑地関係団体連絡協議会や県・市公園緑地等連絡協議会での情報交換 ・その内容を公園管理運営に反映させる	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○新型コロナ感染拡大防止のため中止した。	2-3-(26)
周辺の市・町の施設との交流、連携	・茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町の各観光協会インフォメーションセンターとの相互広報活動の実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○引き続き茅ヶ崎市文化会館と連携し、12月にクリスマスコンサート「心ねどるウィンターコンサート」を開催した。【補足資料15】 ○そのほか計画どおり実施した。	2-3-(26)
地域企業等への業務委託等	・地域企業等への優先的な業務発注 ・地元の社会福祉法人等への業務委託と地域連携の実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○藤沢市の社会福祉法人との連携や委託等に努めた。 ○その他計画どおり実施した。	2-3-(26)
地元企業と社会貢献活動	・企業CSR活動を積極的に受け入れる体制づくりを行う ・受け入れの試行の実施	・取り組みを実施	・取り組みを実施	・取り組みを実施	・取り組みを実施	・取り組みを実施	・取り組みを実施	○R2年度のCSR受入れの実績なし。	2-3-(26)
学校教育機関との連携	・近隣大学と連携した公園内外の地域資源調査活動 ・市内各中学校等と連携した自然、農体験学習の受け入れ	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○近隣大学院生がカヤネズミの食性研究を行なうにあたり、調査期間中は當場地の維持管理の調整をはかるなどの協力をした。	2-3-(26)

公園名：茅ヶ崎里山公園

事業計画書の内容		実施計画					令和2年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	
12 節減努力等(業務の効率化)	他公園との備品・資材等の共有化	・本公司の備品、他公園の備品の共有化を図り、スケールメリットを図る	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○県有財産の台帳及びシールを基に定期的に確認を行うなど適正な管理に努めた。 1-2-(5)
	費目ごとの経費節減策	・事務費・・・・LED照明化、特定規模電気事業者の活用、入札の実施、長期契約の活用、物品購入等の集約発注、リース機器の再リースの活用	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。 1-2-(5)
	植物管理等の維持管理	・芝刈りなどの大型機械による効率化、池清掃の機器導入、職員の担当業務のマップ化、イベント等の軽量器材(軽量アシスト等)導入による省営化	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○作業効率向上と作業員の負担軽減を目的とした乗用芝刈機の購入など、計画どおり実施した。 1-2-(5)
	人件費関係	・繁忙期、閑散期に応じた人員配置	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○計画どおり実施した。 2-1-(17)
13 人的な能力、執行体制	適切な人員配置	・責任者・主要職員の適切な配置 ・有資格者の適切な配置	・計画書に示す履歴等での人員配置	・同左	・同左	・同左	・同左	○公園管理運営室の他、食品安全責任者、防火管理者などの配置と、資格取得の推進を行った。 2-1-(17)
	人材の育成	・研修の受講、資格取得の推進	・人材育成の仕組みに基づく実施	・同左	・同左	・同左	・同左	○計画どおり実施した。 2-1-(17)
	職員採用	・公募による人材確保、非常勤職員はできる限り地元雇用を進めます	・適正な採用の実施	・同左	・同左	・同左	・同左	○計画どおり実施した。 2-1-(17)
14 コンプライアンス、社会貢献	諸規定の整備、法令遵守の徹底	・公園協会の諸規定に基づく法令遵守の徹底 ・コンプライアンス要綱等の研修の実施	・諸規定の整備と運用 ・研修の実施	・同左	・同左	・同左	・同左	○計画どおり実施した。 2-2-(22) 2-2-(24)
	個人情報保護のための取り組み	・個人情報規程に関する整備 ・個人情報保護のための取り扱いの徹底	・取扱いの徹底	・同左	・同左	・同左	・同左	○施設できる書架に個人情報に関する書類等を整理保管した。 ○そのほか、計画どおり実施した。 2-2-(23)
	環境への配慮	・独自システムによる総合的な環境マネジメントの実践 ・不要燃明等の電源オフやクールビズ、ウォームビズの実施 ・グリーン購入 ・自主財源による照明のLED化 ・EV充電器の導入 ・間伐材のチップ化による資源循環	・マネジメントの実践	・同左	・同左	・同左	・同左	○間伐材、剪定材はチップ化し、園地への敷設や、チップボイラーの熱源にする等資源循環に努めた。 ○そのほか、計画どおり実施した。 1-2-(5)
	自然管理の保全と緑化推進の取り組み	・園内の自然環境調査の実施 ・外来生物の除去 ・法令を遵守した農薬の使用 ・パークセンターでの緑のカーテン、チップボイラー稼働等の実施 ・子供たちを対象とした自然、農体験学習活動の実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○保全部会や協力団体によるヨホニアガエル・アズマヒキガエル産卵卵塊数調査、植生調査を継続して実施している。【補足資料2】 ○茅ヶ崎市環境ふどり課による市内環境評価調査の対象地（コアエリア）として当公園が指定されているため、保全部会等により情報共有に努めている。 ○茅ヶ崎里山公園供楽部関係団体と協力して外来種除去に力を入れているほか、はこわな設置により特定外来種アライグマの駆除も実施した。【補足資料10】 ○そのほか、計画どおり実施した。 1-1-(4) 1-2-(5) 2-2-(22)
	普及活動を通じた利用者・地域への発信の取り組み	・公園周辺アクセス道路における清掃活動 ・展示コーナーにおける季節ごとの生き物展示の実施 ・駐車場等におけるアイドリングストップの呼びかけ ・市民参加型生物モニタリングの実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○全職員で周辺道路を含む公園内外の一斉清掃を行う『ゴミゼロアクセス』を実施した。【補足資料8】 ○茅ヶ崎里山公園供楽部等の活動において生態調査班を主に園内の生物調査を継続している。 ○そのほか、計画どおり実施した。 1-1-(4) 1-2-(5) 3-1-(32)
	障がい者雇用を行う企業等への積極的な業務参注	・除草、清掃等の維持管理業務を地元社会福祉法人へ委託を行う	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	・各取り組みを実施	○社会福祉法人への除草等業務委託を継続したほか、物品購入等の拡大に努めた。 2-2-(22)

※本表と併せて、各項目の実施状況のわかる具体的な資料（説明資料・写真・作業一覧・新聞切抜きなど）を添付して提出して下さい。